

## 令和6年度鹿児島県大学図書館協議会研修会記録

日 時：令和6年11月29日（金）15：00～16：10

場 所：オンライン（ZOOM）

参 加：21名

演 題：『電子書籍と電子図書館—大学向け電子図書館 最新事例と課題—』

講 師：荒川 郁美 氏（紀伊國屋書店 電子書籍専門部署デジタル情報営業部 電子図書館サービス課）

### （1）開 会

令和6年度鹿児島県大学図書館協議会の代表館である鹿児島純心女子短期大学図書館長の有馬 義秀 氏より開会の挨拶が行われた。

### （2）内 容

1. イントロダクション
2. データ・アンケートから見る電子書籍の課題
3. コンテンツをめぐる課題
4. 電子書籍導入・利用促進事例
5. アクセシビリティへの取り組み
6. おわりに

### （3）概 要

紀伊國屋書店が提供する電子図書館サービス『Kino Den』『LibrariE(ライブラリエ)』について、機能紹介やアクセシビリティへの取り組み等が、デモ動画を用いて解説された。また、「学術情報基盤実態調査結果」が提示され、全国の大学図書館における電子書籍の予算は、コロナ前より増加していることが周知された。他方、『Kino Den』導入済の図書館向けアンケートにおいては、利用促進や選書などの様々な課題が多く挙げられ、コンテンツ搭載における出版社側の電子化事情について触れられた。

電子図書館を運営していくためには、新たな課題の発見や改善、コンテンツの工夫などを継続的に行う必要があり、「電子書籍は導入して終わりではない」ということを、他大学の利用促進事例を通して述べられた。